

## 税のある暮らし

網走市立第一中学校 一年 小崎 杏梨

私は、世の中に税金があることは知っています。

ですが、消費税しか知りません。調べてみると、自動車税、所得税、タバコ税、住民税、固定資産税、相続税、法人税、贈与税、酒税、事業税などたくさん税金があるようです。

小学校の時に、税金がなくなると信号や道路や橋がこわれても修理するお金がないので不便な生活や事故が起きてしまいます。だからと言って、修理した人から通行料や使用料を求められることがあるかもしれません。税金があることによって、安全な生活ができていることを学びました。

改めて調べてみると、学校の建設、義務教育期間中の教科書の無料配布や、今網走では給食費も無料です。税金のない世界では、教育のための費用を家族などの人が負担しなければならぬようです。もともと貧しい国では、学校に行くこともできず教育すら受けられない子供もいます。

皆さんも知っているとありますが、小学生や中学生などの私たち子供も税金を払っています。五百円の文房具を買うと、五十円の消費税を払っています。日本の消費税は八%〜十%ですが、ハンガリーは二十七%、デンマーク、クロアチア、スウェーデン、ノルウェーは二十五%、アイスランド、ギリシャ、フィンランドは二十四%だそうです。そう考えると私のおこづかいがなくなっちゃいそうです。でもその分教育、福祉、医療が充実しているようです。

今、網走市の中学生までの医療費が無料になりましたが、高校生や大人になると有料になるので、体調が少し悪くても病院に行かない人がいるかもしれません。

そう考えると、例えば教育では大学が無料で行けたり、医療費がすべての人が無料であったり、年をとっても安心して快適な介護施設に入居できるのであれば高くてもいいような気がします。

今、日本は少子化です。医療は進んでいるので長生きする人がたくさんいます。ですが働く人が少なくなったり、人口が少ないと税金を納める人が少ないので国を支えることが出来なくなります。

私も進学する分かりませんが、しょう学金を背負っていつ払い終わるか分からなかったり、社会制度が不安定な状況でたくさん子供を産むのは、考えてしまいます。税金をなくすのは反対です。大切な税金を本当に困ってる人に使ったり、無駄には使ってほしくありません。

今後、消費税は上がるかもしれませんが、私たちが安全で健康で平等に使われるのであれば、仕方がないです。私たちは公共施設を大事に使い、平和に暮らせるように皆で納税できればよいと思います。